

第429号 (平成27年9月5日・6日)

◎第471回例会 (平成27年9月5日・6日)

第68回中国四国産婦人科学会学術講演会および
第40回岡山産科婦人科学会総会ならびに学術講演会
(産婦人科専門医会と合同開催)

場 所 : 倉敷市芸文館

第1日目 9月5日(土)

14:40 カレントトピックス

演 題 「早発卵巣不全の新しい不妊治療:IVA」

講 師 聖マリアンナ医科大学病院生殖医療センター長
産婦人科学 准教授 河村 和弘 先生

15:25 特別講演1

16:15 公募臨床研究

16:45 学会賞受賞講演

17:10 教授就任講演(予定)

17:40 イブニングセミナー

第2日目 9月6日(日)

10:55 特別講演2

11:50 ランチョンセミナー

12:45 総会

13:25 特別講演3

16:00 指導医講習会

17:30 閉会

◎第472回例会予告

日 時 : 平成27年11月15日(日)

場 所 : ピュアリティまきび

演題・講師

「月経関連疾患の考え方と取扱い」

東京大学大学院医学系研究科 産婦人科学教授 大須賀 穰 先生

◎保険だより

9月通達に関しては、8月30日の中国ブロック協議会医療保険の本部、各県との協議の結果を主に通知させていただきます。

1. クロミフェンは1日原則2錠までです。3錠も認めてはいますが、必ず必要性を注記下さい。4錠は認められません。27年5月通達から変更になりました。
2. ミレーナの位置確認のための超音波検査は、挿入時・挿入後3カ月以内・1年後の3回は認められます。ただし、ミレーナを挿入する、或いは挿入していることの確認である旨の注記が必要です。また、抜去、再挿入の同日算定はできません。次回月経時再挿入の際請求してください。
3. 子宮腔部びらん、子宮体癌疑いの2病名があれば、同日の頸部、体部2か所の細胞診検査は算定可能です。ただし、同日2部位の採取料(頸管粘液採取40点と子宮内膜組織採取370点)の併算定はできません。点数の低い頸管粘液採取の査定となります。
4. 子宮腔部薬物焼灼法(100点)は硝酸銀を用いた焼灼の場合のみ算定可能です。フランセチンTパウダー使用時の算定はできません。薬剤の記載をしてください。
5. 子宮下垂、子宮脱病名のみでは腹腔鏡下子宮全摘術は適応外です。子宮筋腫などの適応病名があれば認められます。
6. メルスモンは1日1回1A、連日又は隔日の皮下注射です。1回2A以上の使用は認められません。1回2~3Aの点滴使用や皮下注射は査定となります。

◎学会からのお知らせ

今後e医学会カードによる登録になりますので、未登録の方は産婦人科学会ホームページから手続きし、e医学会カードをご持参ください。

◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵なお金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)